

〔別紙〕
様式1

事 業 報 告 書
(自 令和 4年10月 1日 至 令和 5年 9月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団河野医院
 ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
 ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他
 ③ 基金制度採用 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 広島県広島市安佐北区三入六丁目21番16号
- (3) 設立認可年月日 平成 元年 9月 8日
- (4) 設立登記年月日 平成 元年 9月12日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	河野 康之	医療法人社団 河野医院 管理者
理 事		
同		
同		
同		
監 事		

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人社団河野 医院	広島県広島市安佐北区三入六丁 目21番16号	

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし		

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年11月30日 令和3年度決算の決定
令和5年2月20日 理事 河野 勝之祐 死亡 ✓
令和5年9月30日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) その他

該当なし

様式 2

法人名 医療法人社団河野医院
 所在地 広島市安佐北区三入六丁目21番16号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
 (令和 5年 9月 30日現在)

1. 資 産 額 74,485 千円
 2. 負 債 額 5,459 千円
 3. 純 資 産 額 69,026 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	49,133
B 固 定 資 産	25,352
C 資 産 合 計 (A+B)	74,485
D 負 債 合 計	5,459
E 純 資 産 (C-D)	69,026

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 河野医院
 所在地 広島市安佐北区三入 6-21-16

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
 (令和 5 年 9 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	✓ 49,133	I 流動負債	5,459
II 固定資産	✓ 25,352	II 固定負債	×××
1 有形固定資産	12,275	(うち医療機関債)	(×××)
2 無形固定資産	221	負債合計	✓ 5,459
3 その他の資産 (うち保有医療機関債)	12,856 (×××)	純資産の部	
		科 目	金 額
		I 出 資 金	30,000
		II 積 立 金	39,026 (×××)
		III 評価・換算差額等	×××
		純資産合計	✓ 69,026
資産合計	✓ 74,485	負債・純資産合計	✓ 74,485

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人社団河野医院

※医療法人整理番号

所在地 広島市安佐北区三入六丁目21番16号

損 益 計 算 書

自 令和 4 年 10 月 1 日 至 令和 5 年 9 月 30 日

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	96,103
2 事業費用	98,468
事業損失	2,365
II 事業外収益	1,980
III 事業外費用	5
経常損失	389
IV 特別利益	825
V 特別損失	0
税引前当期純利益	435
法人税等	182
当期純利益	253

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

法人名 医療法人社団河野医院

※医療法人整理番号

所在地 広島県広島市安佐北区三入六丁目21番16号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の 内容	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
役員	██████████	██████	██████	賃借料の 支払	2,500	該当なし	0
役員	██████████	██████	██████	賃借料の 支払	1,980	該当なし	0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 河野医院
理事長 河野 康之 殿



私は、医療法人河野医院の令和4会計年度（令和4年10月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年11月30日

医療法人社団 河野医院

監事



* 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

* 社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。